

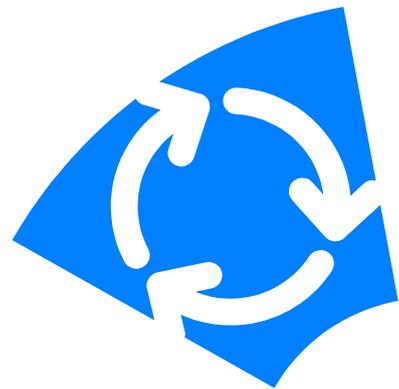
マツシロ株式会社

# 2007年度 環境活動レポート

(2007年6月～2008年5月)

発効日 2008年7月1日

改定日 2008年7月17日



この用紙は製造段階で出来た余り紙(端紙)を使用しています

## □ごあいさつ

2006年9月に環境経営システム(エコアクション21)を認証取得し、今回初めての更新を迎えます。この2年間認証取得への取り組み、認証後の行動を通じ、地球温暖化防止に向け全社員の気持ちをひとつにすることが出来、概ね大きな成果を得ることが出来ました。今年度はより進んだ行動を目指し、ごみの削減を大幅に減らす目標を設定し、一人ひとりの小さな行動と心がけの積み重ねにより、更なる目標へのチャレンジをしていきたいと思っております。私たちの小さな一歩が、未来の地球と、私たちの子孫を支えることが出来るという考えを強く持ち、更なる改善行動をしていきます。

2008年6月  
代表取締役社長 松城幹夫

# 環 境 方 針

当社は、紙袋の製造販売メーカーとして、丈夫で何度でも使用していただける、高品質の商品を製造することに力を入れ約半世紀が経過しました。とは云え、残念ながら紙袋は最終的にはごみになってしまう商品です。そのため、当社は以前から常々環境を意識してまいりました。

当社経営方針の中に、「環境を意識し地域社会に信頼され、社会に貢献する会社を目指します」という項目があります。この方針を追求する為、全社一丸となって積極的に、自主的に環境経営システムを構築・運用し、保全活動を追及していきます。当社の事業活動における環境負荷の低減、地域社会および地球環境の改善を行うために行動指針を制定します。

## ・ 行動指針

1. 地球温暖化防止のための省エネルギー
2. 資源の有効利用
3. 廃棄物の削減
4. 環境にやさしい商品生産と企画及び販売

以上について、環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

- ・ 環境関連規制及び当社が約束した事柄を順守します
- ・ 環境への取り組みを環境活動レポートとして公表します

制定日：2005年10月21日

改定日：2007年6月22日

代表取締役社長 松城 幹夫

## □事業所の概要

- (1) 事業者名及び代表者名  
 マツシロ株式会社  
 代表取締役社長 松城 幹夫
- (2) 所在地  
 本社 : 大阪府東大阪市角田 1 丁目 10 番 8 号  
 東京営業所: 東京都台東区浅草橋 1 丁目 32 番 3 号
- (3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先  
 責任者 工務課係長 : 南野 幸伸 TEL : 072-962-1431  
 担当者 本社 総務課: 赤滝 聡子 TEL : 072-962-1431  
 (連絡先: 本社)
- (4) 事業内容 (認証・登録の活動範囲)  
 紙袋及び袋物全般の製造・企画・販売  
 雑貨小物の製造・企画・販売  
 具体的商品例: 紙・ホリプロビニール完全分別紙袋・ホリプロビニール被せ紙袋  
 レジかご対応バッグ (エコ楽バッグ)・環境対応買い物袋 等  
 ホームページ: <http://www.m-elitebag.co.jp>
- (5) 事業の規模  
 主要製品生産量 506 トン/年  
 従業員 46 名 (内 東京 4 名)  
 本社工場延べ床面積 3,976 m<sup>2</sup>  
 東京営業所延べ床面積 56 m<sup>2</sup>

## □環境目標とその実績

当本社工場における主要な環境負荷と環境目標及びその実績は次のとおりです。

項目	年度	2004 年度	2007 年度		2008 年度	2009 年度	
		(基準年)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
二酸化炭素排出量	(kg-CO <sub>2</sub> )	89,824	85,799	80,171	84,934	78,347	
目標	電力	(kwh)	175,755	166,967	153,074	165,209	151,540
	自動車燃料	(L)	10,089	9,786	9,170	9,685	9,000
廃棄物排出量							
目標	一般廃棄物削減	(トン)	24.8	24.1	10.1	12.4	9.8
	コピー用紙削減	(Kg)	625	606	420	600	400
総排水量	総量 (m <sup>3</sup> /年)	600	558	547	552	540	

東京営業所における主要な環境負荷と環境目標及びその実績は次のとおりです。

項目	年度	2004 年度	2007 年度		2008 年度	2009 年度	
		(基準年)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
二酸化炭素排出量	(kg-CO <sub>2</sub> )	5,790	5,556	3,351	5,498	3,063	
目標	電力	(kwh)	8,070	7,667	5,450	7,586	5,400
	自動車燃料	(L)	1,180	1,145	450	1,133	440
廃棄物排出量							
目標	一般廃棄物削減	(トン)	0.2	0.194	0.092	0.192	0.09
	コピー用紙削減	(Kg)	75	73	35	72	33
総排水量	総量 (m <sup>3</sup> /年)	63	59	52	58	50	

本社工場及び東京営業所における主要な合計環境負荷と環境目標及びその実績は次のとおりです。

項目	年度	2004年度	2007年度		2008年度	2009年度	
		(基準年)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
二酸化炭素排出量	(kg-CO <sub>2</sub> )	95,614	91,355	83,522	90,432	81,410	
目標	電力	(kwh)	183,825	174,634	158,524	172,795	156,940
	自動車燃料	(L)	11,269	10,931	9,620	10,818	9,440
廃棄物排出量							
目標	一般廃棄物削減	(トン)	25	24.294	10.192	12.592	9.89
	コピー用紙削減	(Kg)	700	679	455	672	433
総排水量	総量 (m <sup>3</sup> /年)	663	617	599	610	590	

上記の目標のほか、以下の取り組みを推進する。

- ① 環境にやさしい商品生産と企画及び販売
  - ・ 紙・プラ完全分別可能商品の販売量増加
  - ・ レジ袋削減促進買い物袋の開発販売
  - ・ 再生素材を使用した商品企画

## □環境活動の取り組み計画と評価

本社工場

取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
①電力の省エネ (基準年度比△5%) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節電運動の展開</li> <li>・ クールビズ・ウォームビズ運動 事務所：冷房 27℃ 暖房 21℃ 工場：冷房 26℃ 暖房 22℃</li> <li>・ 定時退社推進による残業時間の短縮</li> <li>・ 冷暖房機の見直し</li> </ul>	目標：166,967kwh 実績：153,074kwh 達成率：109.07% 基準年度比：87% △13% (削減)	(目標達成) 目標は達成したものの、前年度より使用量が増加しました。猛暑のためでもあります。再度原因を追究し、節電の意識向上を目指します。また、冷暖房機の見直しについては実施できませんでした。入れ替え時に実施する目標を立てます。 EA21 の取り組みにより大きな実績を残すことが出来ました。目標が 2007 年度実績に比べ低くなっていますが、取り組みにあたり基準年に対して目標設定をしていたので、今年はこの目標据え置きにし、来年度より実績に対しての目標に変更します。
②可燃廃棄物の削減 (基準年度比△3%) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクルゴミと一般ゴミとの分別</li> <li>・ ゴミ削減運動</li> <li>・ 製造ミス削減</li> </ul>	目標：24,056kg 実績：10,094kg 達成率：238.3% 基準年度比：40% △60% (削減)	(目標達成) pp 貼り紙や色紙もリサイクルゴミとして回収交渉の結果、大幅な削減になった。次年度は、再利用の徹底と事務所内のごみ分別を目標にしていきます。目標が 2007 年実績より低いですが、基準年の 50%以下に設定しました。来年度は基準年目標から昨年対比目標に変更をします。
③コピー用紙の削減 (基準年度比△3%) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 裏紙及び端紙使用の徹底(再利用)</li> <li>・ ミスコピー・ミスプリントの防止</li> <li>・ 焼却→古紙回収へ(リサイクルへ)</li> <li>・ 両面コピーの推進(2枚から1枚へ)</li> <li>・ ペーパーレス化の推進</li> </ul>	目標：606kg 実績：420kg 達成率：144.2% 基準年度比：67% △33% (削減)	(目標達成) 目標をクリアしましたが、まだペーパーレス化が不十分です。次年度は本格稼働に向け推進していきます。また、昨年度の課題であった、ごみ分別も十分でなかったため目標としていきます。来年度より目標値の再考をします。

<p>④ガソリンの削減（基準年度比△3%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無駄な使用の制限</li> <li>・全車エコドライブ宣言</li> <li>・急加速の抑制</li> <li>・エコドライブの促進</li> <li>・低燃費車に更新</li> </ul>	<p>目標：9,786ℓ 実績：9,170ℓ 達成率：106.7% 基準年度比：90% △10%（削減）</p>	<p>（目標達成） 年間を通じ、公共機関利用し車の使用を控えたことと、ハイブリッド車の導入などにより目標をクリアできました。この意識を忘れることなく、更なる目標に向かって邁進します。来年度より目標値の再考をします。</p>
<p>⑤節水（基準年度比△7%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・節水運動</li> <li>・使用量の表示等による啓蒙</li> </ul>	<p>目標：558 m<sup>3</sup> 実績：547 m<sup>3</sup> 達成率：102% 基準年度比：91% △9%（削減）</p>	<p>（目標達成） 目標の達成は出来たが、つきにより使用量が不安定なため、計画的に使用量を減少できるシステム作りを目指します。当社は使用量が少なく、削減にも限度がありますが、来年は実績に対する目標に変更します。</p>
<p>⑥環境配慮製品の開発及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル100%再生紙仕様商品の販売量の増加</li> <li>・紙・プラ完全分別可能商品の販売量増加</li> <li>・レジ袋削減促進買い物袋の開発販売</li> <li>・グリーン購入法商品の開発と登録申請</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル100%仕様は、製紙メーカーの偽装問題等にて、配合不具合のため通常商品としての生産販売に変更しました。</li> <li>・紙・プラ分別可能商品は、原価の高騰もあり、一部コンビニで当社の他商材への変更があり、昨年より少し減少しました。</li> <li>・昨年に比べ数量は減少していますが、レジかご対応バッグは、安定的な出荷枚数になっています。</li> <li>・グリーン購入法申請は継続中です。</li> </ul>

#### 東京営業所

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
<p>①電力の省エネ（基準年度比△5%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・節電運動の展開</li> <li>・クールビズ・ウォームビズ運動 冷房 27℃ 暖房 21℃</li> <li>・定時退社推進による残業時間の短縮</li> <li>・冷暖房機の見直し</li> </ul>	<p>目標：7,667kwh 実績：5,450kwh 達成率：140.6% 基準年度比：67% △32%（削減）</p>	<p>（目標達成） 目標及び昨年対比もクリアすることが出来た。待機電力の削減を目標にして、より一層の削減を目指します。事務所移転による実績が少ないため、基準年対象の目標に据え置き。来年は実績に対しての目標設定とします。</p>
<p>②可燃廃棄物の削減（基準年度比△3%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルゴミと一般ゴミとの分別</li> <li>・ゴミ削減運動</li> </ul>	<p>目標：194kg 実績：92kg 達成率：210.8% 基準年度比：47% △53%（削減）</p>	<p>（目標達成） 東京はごみの分別が徹底されているため、基準に沿って行動している。また、大阪などとの連絡もメールなどを使い、ペーパーレス化を進めている。不要になった書類もコピー用紙やメモとして使用して、出来るだけごみにならないように注意しています。これからも工夫をし、ごみ削減をしていきます。 事務所移転による実績が少ないため、基準年対象の目標に据え置き。来年は実績に対しての目標設定とします。</p>
<p>③コピー用紙の削減（基準年度比△3%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裏紙使用の徹底(再利用)</li> <li>・ミスコピー・ミスプリントの防止</li> <li>・両面コピーの推進(2枚から1枚へ)</li> <li>・ペーパーレス化の推進</li> </ul>	<p>目標：73kg 実績：35kg 達成率：208.5% 基準年度比：46% △54%（削減）</p>	<p>（目標達成） ペーパーレス化を進めていますが不十分です。次年度は本格稼働に向け推進していきます。本社のように端紙利用は出来ませんが、裏紙利用の徹底を行い、なお一層の削減を目指します。事務所移転による実績が少ないため、基準年対象の目標に据え置き。来年は実績に対しての目標設定とします。</p>

<p>④ガソリンの削減（基準年度比△3%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無駄な使用の制限</li> <li>・全車エコドライブ宣言</li> <li>・急加速の抑制</li> <li>・エコドライブの促進</li> <li>・低燃費車に更新</li> </ul>	<p>目標：1,145ℓ 実績：450ℓ 達成率：254.4% 基準年度比：38% △62%（削減）</p>	<p>（目標達成） 東京は公共交通網が整備されており、現営業所の立地も良いため、車の利用を最小限に抑えました。将来は、車を無くすことも考えています。事務所移転による実績が少ないため、基準年対象の目標に据え置き。来年は実績に対しての目標設定とします。</p>
<p>⑤節水（基準年度比△7%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・節水運動</li> <li>・使用量の表示等による啓蒙</li> </ul>	<p>目標：59 m<sup>3</sup> 実績：52 m<sup>3</sup> 達成率：113% 基準年度比：82% △8%（削減）</p>	<p>（目標達成） 他の実績のように大幅な削減にはいたりませんでした。ほとんど水を使用することが無いので、無駄な使用をしないように心掛けます。事務所移転による実績が少ないため、基準年対象の目標に据え置き。来年は実績に対しての目標設定とします。</p>
<p>⑥環境配慮製品の開発及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル100%再生紙仕様商品の販売量の増加</li> <li>・紙・プラ完全分別可能商品の販売量増加</li> <li>・レジ袋削減促進買い物袋の開発販売</li> <li>・グリーン購入法商品の開発と登録申請</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル100%仕様は、製紙メーカーの偽装問題等にて、配合不具合のため通常商品としての生産販売に変更しました。</li> <li>・紙・プラ分別可能商品は、原価の高騰もあり、一部コンビニで当社他商材への変更があり、昨年より少し減少しました。</li> <li>・昨年に比べ数量は減少していますが、レジかご対応バッグは、安定的な出荷枚数になっています。</li> <li>・グリーン購入法申請は継続中です。</li> </ul>

#### 総括

・認証より2年が経過し、実績もすべて目標達成し成果が出ました。ごみ削減や省エネなどの意識が定着しつつあり、更新による再度の啓蒙によりより一層の成果を出せるようにしていきたいと考えています。今年の春に起きた、製紙メーカーの再生紙偽装問題により当社商品にも影響が出ました。損紙100%の仕様を再生紙と報告があり、またその配合率も毎回相違があることが判明しました。当社としましては、商品の回収破壊については、環境の観点からもマイナスと考えシール対応等によって処理をさせていただきました。再生紙混入につきましては、古紙の安定供給の目途が立たず、毎回混入率が変わることもあり、R表示を廃止し、非表示とする結論といたしました。また、東京は事務所移転が2年前にあったので、今回より参加することにしました。

#### □環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される施設等	本社工場	東京営業所
騒音規制法	製袋機・断裁機	○	無し
包装容器リサイクル法	包装資材商品	○	無し
フロン回収・破壊法	業務用エアコン	○ 廃棄無し	備付け（ビル管理会社管理）
廃棄物処理法	一般及びリサイクルごみ	○	ビル管理指示に従い一般分別ごみ

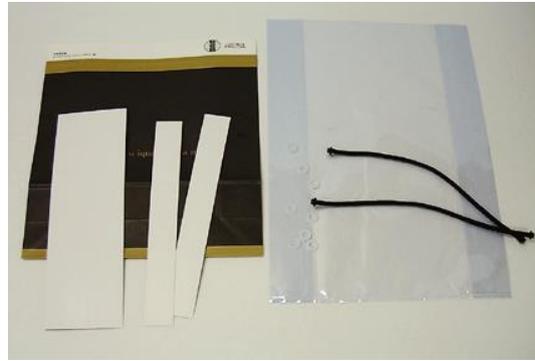
環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

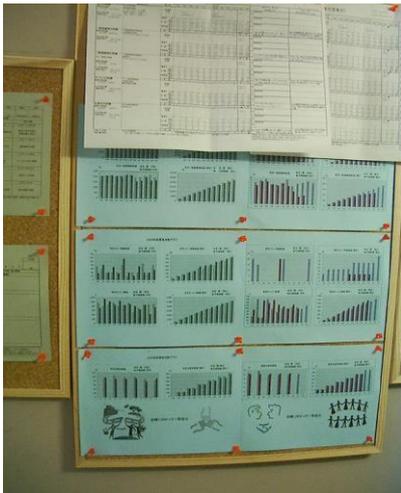
以上



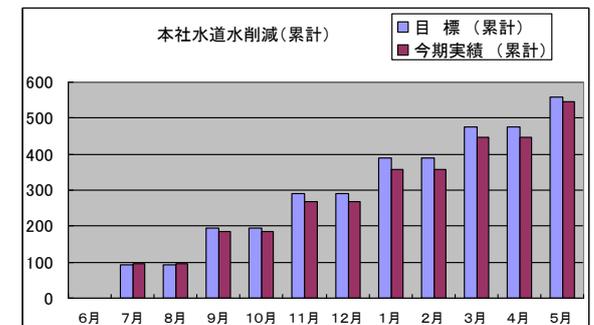
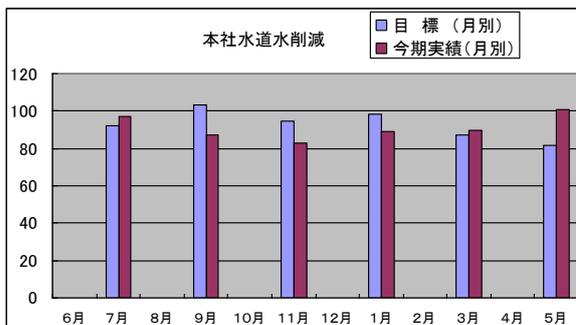
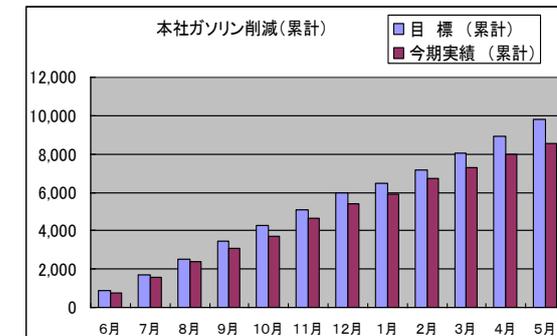
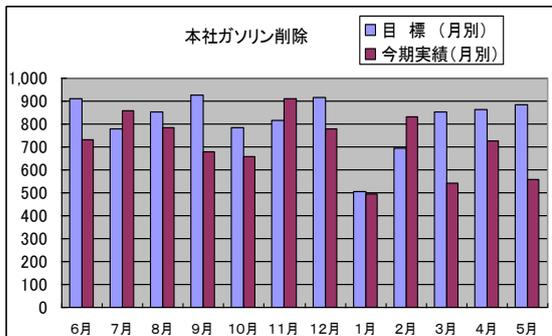
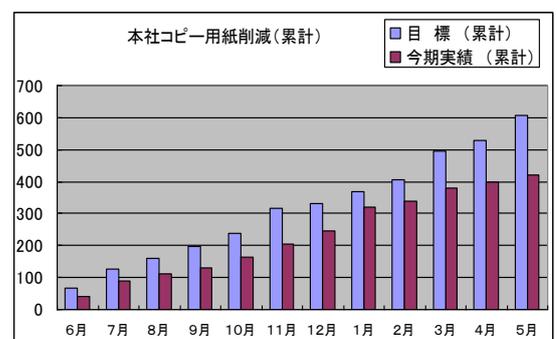
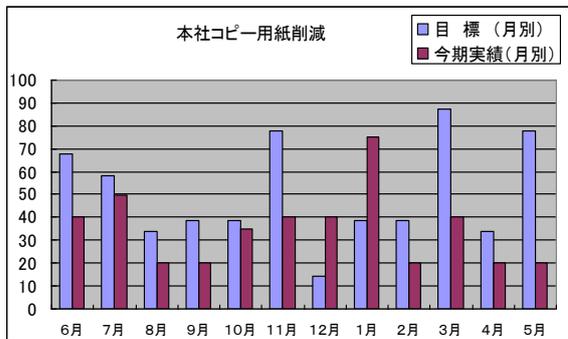
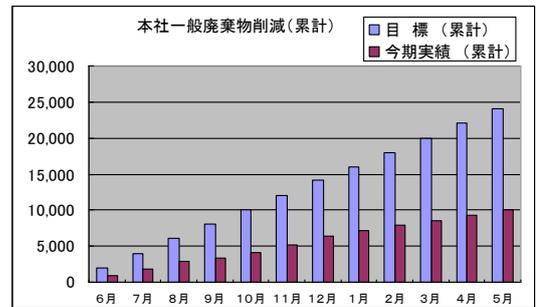
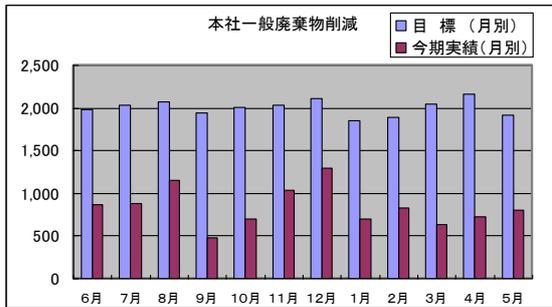
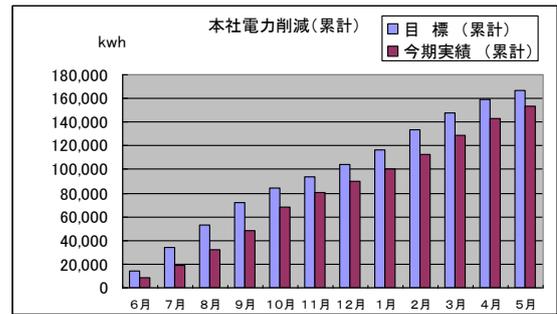
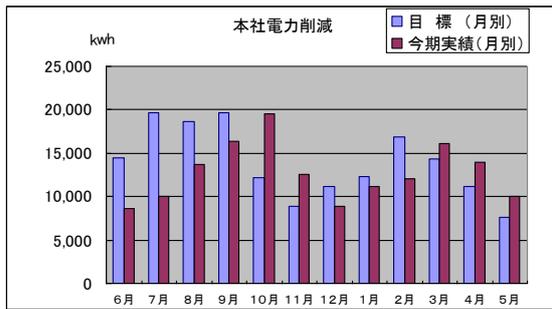
紙とポリプロピレンに完全分別可能商品



エコアクション実績掲示板



2007年度本社工場目標対比実績グラフ



2007年度東京営業所目標対比実績グラフ

